令和８年 11 月 26 日（水）
定例記者会見資料

一般会計補正予算　第３号について

１　生活保護扶助費　94,000 千円

被保護者の高齢化や重症化により医療扶助等が大幅に増加しているため、予算を増額する。

２　稲作振興事業　8,412 千円

燃油使用量を 10%以上低減できる、省エネルギーな農業機械の整備について、市内２法人に対し、県 5.5/10、市 1/10 を補助する。

【対象機械】田植え機
5,443 千円×補助率 6.5/10＝3,537 千円
自走マニアスプレッダ（堆肥散布機）
7,500 千円×補助率 6.5/10＝4,875 千円

３　道路除排雪事業　470,000 千円

今冬の降雪に対応できるよう、除排雪経費を 800,000 千円と見込み、予算を増額する。

４　中学校整備事業　30,000 千円

市内４中学校の体育館の空調整備（断熱対策を含む）のための設計を実施する。

５　団体営現年農地農業用施設災害復旧事業　14,000 千円

令和８年７月及び８月に発生した豪雨災害の復旧費
農地３件、農業用施設１件
【主な箇所】谷根地内ほ場・排水路　7,500 千円
蒲池地内ほ場　4,500 千円

６　道路施設包括維持管理事業【債務負担行為】　88,000 千円

道路施設の管理、点検及び修繕等について、包括的民間委託を試行する。大野、根知、小滝、今井地区を対象とし、令和９年度及び 10 年度の２か年で 88,000 千円を上限額とする。